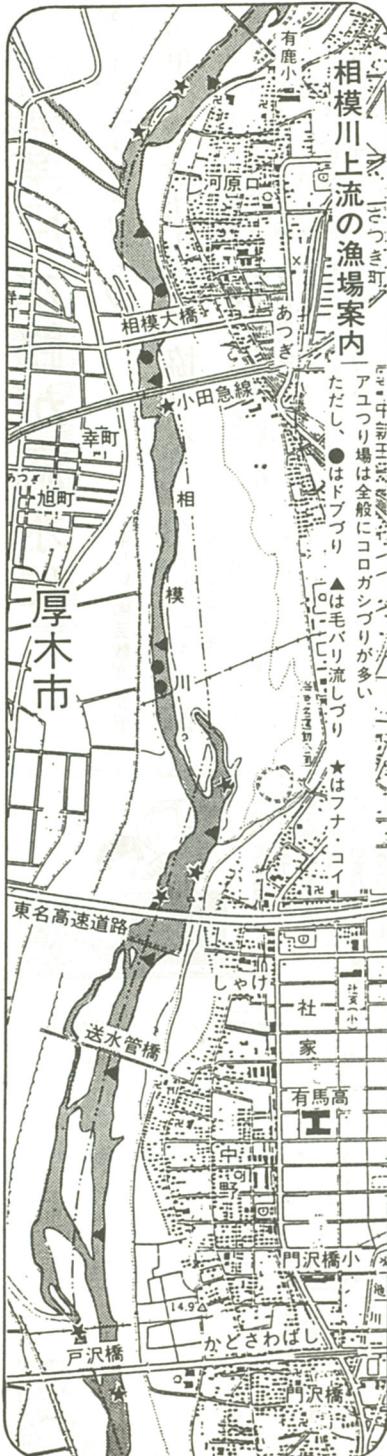




広報えひな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111



6月1日アユ漁解禁

相模川のアユつりが6月1日解禁になります。アユ漁の解禁期間は、6月1日から10月14日、12月1日から31日まで投網は7月1日から翌年の3月31日まで

です。
相模川上流の漁場は左図のとおりですが、アユ魚をする場合、遊漁券が必要です。年釣券が5,000円、日釣券600円、稚魚券400円で、日網券2,500円、年網券1万5,000円となっており、中学生は日釣、稚魚半額です。

六月一日は、待望の相模川のアユ解禁。つい仲間が川辺に集つて、今年の種は…、天然そ上は、生育状況は、ポイントなど、つり談議もまた楽しいものであります。

つり一筋、浮気もせずに五十年。たしかにつりは楽しい。今でも、幼いころの古里の川で、初めて魚を釣つたうれしさは忘れないません。

しかし、昨日のつりづームを眺めるとき、これから先が不安になつてくる。

だんだん激しくなる解禁日前からの場所取り、小屋がけ、くい打ち、そして弁当の食べがられはいません。

空カン、ボリ袋などの投げ捨て。特に危険なことは、川底になつてくる。

アユつり場は全般にコロガシづりが多い。ただし、●はドブアリ、▲は毛バリ流しづり、★はフナ・コイ。

(写真は、去年の三川合流点)

相模川をきれいに

小野田留藏

まではあるアユのカケバリの遺棄です。これらつり公害を無くすために、つり人にモラルの向上を訴えたい。

六月一日の相模川アユ解禁を前にしたある日、柏ヶ谷にお住まいの小野田留藏さん(70歳)から、秘書広報課に「相模川をきれいに」と題する寄稿とともに、飛びアユの香りただよう夕映にという一句も寄せられましたので、紹介します。

つりの楽しみは、ただたださんの魚を獲るだけではなく、と、つりもまた一層楽しくなるのではないでしょうか。

今年こそは、きれいな相模川の中で浄化することだと思います。アユと語り合いたいものであります。

自然を楽しみ、魚と、サオと



5月28日 東名相模川橋下で

相模川の美化キャンペーンが五月二十八日(日)午前八時から九時半まで、社家の東横高速道路相模川橋下から横須賀水道局の水管橋付近の相模川河川敷で行われます。

主催は、県央地区行政センター、海老名市、市美化運動推進協議会と自治会や各種団体などです。

参加者は、午前八時に集合し、河川敷のごみを各自

お集まりください。集合場所には、印の横断幕が掲げてあります。

相模川美化キ

ャンペーンは昭和五十五年から

県央地域で統一

的に毎年実施

(五十七年は台風で中止)され

ていますが、海老名地区だけで

後のごみが収集されています。

私たちの生活に恵みをもたらす相模川を、自然保護から守るために、今回の美化キャンペーンに多くのみなさんが参加してくださるようお願いします。

問い合わせは美化衛生課



ボイスカウトなども参加して相模川の美化を…

相模川美化キャンペーン

くださるようお願いします。
問い合わせは美化衛生課

